

各 位

上場会社名株式会社 大盛工業代表者代表取締役社長 栗城 幹雄(コード番号1844 東証スタンダード)問合せ先責任者取締役経営管理本部長 及川 光広

(TEL 0.3 - 6.2.6.2 - 9.8.7.7)

2025年7月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年9月13日に公表いたしました2025年7月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2025 年 7 月期通期業績予想数値(2024 年 8 月 1 日~2025 年 7 月 31 日) (連結)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6, 529	458	438	338	18. 15
今回修正予想 (B)	6, 405	759	727	516	27. 70
増減額(B—A)	△124	300	288	178	
増減率(%)	△1.9	65. 7	65.8	52. 6	
(ご参考)前期実績 (2024年7月期)	5, 981	621	595	414	22. 72

(個別)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4, 768	342	356	289	15. 51
今回修正予想 (B)	4, 744	620	624	458	24. 55
増減額(B—A)	△24	278	267	168	
増減率(%)	△0.5	81. 2	75. 1	58. 4	
(ご参考)前期実績 (2024年7月期)	4, 220	570	559	319	17. 53

修正の理由

2025年7月期の通期業績予想は、以下の業績となる見込みです。

(個別業績)

売上高につきましては、建設事業において、工事の進捗が概ね順調に推移し、特に当連結会計年度において完成します3工事における設計変更等による大幅な増額が見込まれるものの、OLY事業における受注量の低下等による売上高の減少及び不動産事業において計画しております1件の保有不動産の販売が未達となることが見込まれることから24百万円減少し、4,744百万となる見込みです。

営業利益につきましては、OLY事業における受注減少に伴う販売収益の減少が見込まれるものの、建設事業における設計変更増額に伴う工事収益の向上、工事期間の短縮、工事費の低減等により完成工事総利益の大幅な上積みが図れる見込みであり、不動産事業におきましても、販売未達が見込まれるものの、保有賃貸物件の入居率向上の取組みが奏功し、当初予定した収益計画を達成する見込みでありますことから、278 百万円増加し、620 百万円となる見込みです。

また、経常利益につきましては、営業利益の増加及び受取配当金収入の計上等により、267 百万円増加し、624 百万円となる見込みあり、当期純利益につきましても、経常利益の増加及び法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額の計上の結果、168 百万円増加し、458 百万円となる見込みです。

(連結業績)

連結売上高につきましては、子会社の株式会社東京テレコムエンジニアリングにおきましては計画を上回ることが 見込まれるものの、井口建設株式会社における官庁工事の発注時期の遅れ、港シビル株式会社における受注競争の熾 烈化が増す状況等から124百万円減少し、6,405百万円となることが見込まれますが、子会社3社における収益は当 初計画を確保できる予定であり、営業利益759百万円、経常利益727百万円、親会社株主に帰属する当期純利益516 百万円の業績となる見込みです。

(注) 通期の連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上